

## 丹後の鬼伝説はどんな話なのかな

立岩には鬼伝説があります。聖徳太子の異母弟・麻呂子親王（まるこしんのう）は丹後地方で政権と対立する者（鬼）たちを退治するよう命ぜられ、逃げる鬼を竹野川河口に追い詰め、岩穴に隠れたところを一枚の大きな岩で封じ込めた話があり、その岩が現在の立岩です。今では、風の強い、波の高い夜には、鬼の鳴き声に聞こえるそうです。こんな話が丹後には言い伝えられています。本当に非道を繰り返したから退治されたのでしょうか。昔から戦いは勝者の論理で語られます。日本海文化圏から大和に政権が移る過渡期のことを意味しているのでしょうか。そんな話から想像力をかき立て、絵画にしてみませんか。新しい物語が生まれるかもしれませんね。



# 丹後の鬼を画々

**場所** 京丹後市役所丹後庁舎 1階 101 会議室

**講師** 櫻井 祐策（竹野神社宮司）

**絵画指導** 池田修造 東村幸子（ヒカリ美術館）

**対象者** 丹後小学校区の子どもと保護者 10 組程度

月 日	時間	事業計画の内容
10月29日（土）	13:30～14:00	地域の伝承（丹後鬼伝説のお話）
	14:00～16:00	伝承をもとに絵画制作
10月30日（日）	13:30～14:00	地域の伝承（丹後鬼伝説のお話）
	14:00～16:00	伝承をもとに絵画制作
11月3日（木）～6日（日）	9:30～16:00	子どもが画く地域の伝承 丹後鬼伝説の絵画展

■三密を避け二回に分けています。10月29日か30日のいずれかにご参加下さい。

■櫻井祐策宮司のお話のみお聞きになりたい方は、10名程度なら可能ですので、下記<申し込み>までご連絡下さい。

<お問い合わせ> ヒカリ美術館 京都府京丹後市網野町浜詰 677-19 (TEL 0772-74-1009)

<申し込み> ヒカリ美術館 東村幸子 (090 7877 7198)

主催 文化庁 京都府 ヒカリ美術館 後援 京丹後市教育委員会

